

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年9月10日(2015.9.10)

【公開番号】特開2013-154073(P2013-154073A)

【公開日】平成25年8月15日(2013.8.15)

【年通号数】公開・登録公報2013-043

【出願番号】特願2012-18791(P2012-18791)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 B

【手続補正書】

【提出日】平成27年7月28日(2015.7.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

始動条件の成立後、抽選遊技を実行可能な遊技機であって、

前記抽選遊技の結果を示唆する示唆演出を実行可能な可動役物を備え、

前記可動役物は、

前記示唆演出が開始されると、遊技者から当該可動役物の一部が視認不可能な待機位置に収容位置から移動し、

前記抽選遊技の結果が特定結果となる期待度に応じて、前記待機位置では視認不可能な部分の少なくとも一部が視認可能となる出現位置まで前記待機位置から移動する第1演出と、

前記待機位置で動作を開始し、前記出現位置まで移動せず前記収容位置に戻る第2演出と、を実行可能であることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記抽選遊技が特定結果となる場合に遊技者に有利な特典が付与される特典付与手段を有することを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

遊技領域に設けられた複数の入賞口のうち始動口に遊技媒体が入賞したことに基づいて前記始動条件が成立することを特徴とする請求項1又は請求項2に記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

從来の遊技機には、役物を動作させることによって抽選遊技の結果を遊技者に示唆する演出を実行可能な遊技機が提供されている(特許文献1、特許文献2)。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0003】**

【特許文献1】特開2009-112862号公報

【特許文献2】特開2009-207703号公報

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0004】**

上述した従来の遊技機では、抽選遊技が特定結果になる場合に所定の動作を行うものであつたため、演出が単調になり、演出効果が低減してしまうおそれがあった。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】削除

【補正の内容】**【手続補正6】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0006】**

そこで、本発明が解決しようとする課題は、上記事情に鑑みなされたもので、遊技者の興趣の低下を抑制することが可能な遊技機を提供することにある。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0008】**

始動条件の成立後、抽選遊技を実行可能な遊技機であって、

前記抽選遊技の結果を示唆する示唆演出を実行可能な可動役物を備え、

前記可動役物は、

前記示唆演出が開始されると、遊技者から当該可動役物の一部が視認不可能な待機位置に収容位置から移動し、

前記抽選遊技の結果が特定結果となる期待度に応じて、前記待機位置では視認不可能な部分の少なくとも一部が視認可能となる出現位置まで前記待機位置から移動する第1演出と、

前記待機位置で動作を開始し、前記出現位置まで移動せずに前記収容位置に戻る第2演出と、を実行可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】**【手続補正9】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明の遊技機によれば、上記課題を解決し、遊技の興趣の低下を抑制することが可能となる。